

都市エリア産学官連携促進事業

平成21年度予算額 45億円

(1) 目的・趣旨

地域の個性発揮を重視し、大学等の「知恵」を活用して新技術シーズを生み出し、新規事業の創出、研究開発型の地域産業の育成等を目指して産学官共同研究等を実施

(2) 事業概要

- ・個性発揮、地域特性を重視し、特定領域への分野特化
- ・都道府県及び政令指定都市が指定する中核機関が事業の実施主体
- ・地域の自立性を高めるために、クラスター形成に向けた取り組みに対して、国費の1/2（一般型）・同額（発展型）以上に相当する事業を地域が実施
- ・各都市エリアの事業目標、産学官連携実績等に応じて、「一般型」及び特に優れた成果をあげ、かつ、今後の発展が見込まれる「発展型」を推進

- ・一般型（1地域あたり年間1億円程度×3年）
- ・発展型（1地域あたり年間2億円程度×3又は5年）

